

学校名： 浪江町立浪江・津島小学校

学年： 4～6学年

授業時間： 50時間(総合的な学習の時間「ふるさとなみえ科」)

テーマ

「今わたしたちにできること～新しい町づくりの力になろう～」
町民の帰還が始まっている浪江町の現状を知り、人々の心を結びつけてきた浪江町の歌「んだげんちょ」で、自分たちにできることを考え、新たな町づくりに参画する。

活動内容・手法

課題設定

- ・ 「んだげんちょ」「なみえっ子カルタ」の人気の秘密を探る。どんな思いが詰まっているかKJ法で考える。
- ・ 自分たちができる事を想像し、情報収集の必要性を持つ。

情報収集

- ・ 「浪江町調査隊」として、広報やホームページで町の現状を調べる。
- ・ 浪江町や二本松市で復興に携わる方や地域の人をサポートしている方、飲食店経営の方等に、その思いについてインタビューする。

課題の見直し

- ・ 地域の方々が、町民の心や健康を支えたりコミュニティー作りに努力されたりしている現状を知り、自分たちも新たな「んだげんちょ」で町民の心も体も元気にしたいという課題を持つ。

情報収集

- ・ 「んだげんちょ」の新しい歌詞を募集するため、デイサービスの方に、新しい曲に入れたい言葉をインタビューする。
- ・ アンケートを作成して町の方に配布し、回答を得る。

整理・分析

- ・ 集まった言葉を分類・精選し、新しい歌詞の候補となる言葉を決める。
- ・ レゲエ歌手、地域の方々、なみえ創成小学校の友達等と協働で、浪江の方たちの心も体も元気になる「んだげんちょニューバージョン」を作る。

まとめ・表現

- ・ 歌作りの過程を「なみえっ子新聞」にまとめる。
- ・ 町の健康福祉課と東北福祉大学の先生に協力を得、町民の健康作りで取り組んでいるダンベル体操の曲に採用してもらい、広く知ってもらおう。
- ・ 十日市祭でダンベル教室の方と踊ったり、サミットで双葉郡の友だちと学びの交流をしたりする。
- ・ 学習をふり返り、今後の自分にどう生かすか考える。

ねらい(児童像)

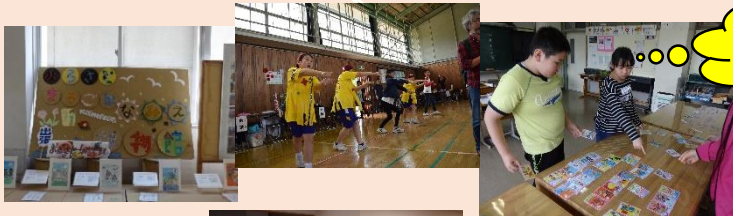
- ◆ 課題解決に向けて、協働的に情報収集や整理・分析、表現する力を伸ばす。
- ◆ ふるさとを誇りに思う気持ちと地域の方々への思いやりの心もち、自分の生き方を考えることができる。

今、わたしたちにできること ～新しい町づくりの力になろう～

ふるさとオリジナルソング 「んだげんちょ」newバージョンづくり

課題設定

「なみえっ子カルタ」「んだげんちょダンス」
をふり返り、浪江町のよさを再認識



浪江町のことをもっと
知りたいな...

情報収集

二本松市で事業再開している方や
浪江町に戻って活動している人に
インタビュー



浪江町がこんな町に
なってほしい

整理・分析

「んだげんちょ」newバージョンを制作するため、
歌詞に込めたい思いや願いをまとめる

この言葉は大切に
したいな!

町の人からたくさんの
歌詞が集まったなあ



レゲエ歌手を招いての
歌づくりに挑戦!

まとめ・表現

「んだげんちょ」newバージョンと
ダンベル体操をコラボさせ、浪江
町の人に元気を届けた

響け! 広がれ! 「んだげんちょ」newバージョン!!

CDにするためのレコーディング
は緊張するな...

